

**【説明資料】発明・工夫作品コンテスト** 製作の動機または目的，利用方法，作品自体やその製作過程で工夫したことを，文章，写真，図などで説明。この用紙1枚に記入し，PDFファイルに変換した後，ホームページに貼り付けてください。

学校名	愛知淑徳大学	個人・グループ名	みえのひと	作品名	みえエコスピーカ
-----	--------	----------	-------	-----	----------

#### 製作の趣旨と経緯

本作品は、地域特産の材料として、三重の尾鷲檜を使用して製作したスピーカである。

尾鷲檜は、黒潮あろう熊野灘に面した山で育ち、寒暖の差が小さいことから年輪が美しいことが特徴である。近年は安価な外国産の輸入木材に押され、国内林業は地域の産業として成り立たなくなる状況であるが、治山治水の意味からも、環境保護の意味からも、地域林業の振興は重要な課題である。この課題解決には、地域の特産品として人々にアピールできる新しい製品を開発することを検討した。

このような状況において、応募者は、地域の林業家の協力を得て材料を領けてもらい、長く愛用できる製品の例として、「みえエコスピーカ」を開発したものである。尾鷲檜の美しい風合いだけでなく、その瑞々しい香りをも活かすため、化学合成された塗料の使用をやめ、天然油脂ワックスを用いた。

こうして完成した製品は、本年11月に四日市ドームで開催された「三重県産業リーディングフェア」に出展し、地域振興の一役を担うことができた。



なお、本作品は、三重県科学技術振興センターと三重大学の主催によって開催された「ものづくり知的創造講座」において製作したものである。